



2022年2月9日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 楠元 健一郎
(コード 7918、東証第一部)
問 い 合 せ 先 執行役員コーポレート企画室長 田口雅規
電 話 番 号 03-5155-6801

特別損失及び特別利益の発生に関するお知らせ

2022年3月期 第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社にて下記のとおり特別損失及び特別利益を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の連結子会社の特別損失の発生及びその内容

当社の連結子会社は、当第3四半期連結会計期間において、既存店舗の収益拡大のための業態転換及びリニューアルを実施し、これらに伴う固定資産除却損 8百万円を計上することとなりました。

また、契約期間の満了や契約の終了又は不採算であった 6店舗について閉店をしたことに伴い、店舗閉鎖損失引当金 4百万円、減損損失 40百万円、店舗閉鎖損失 5百万円を計上することとなりました。

さらに、新型コロナウイルス感染症拡大によるまん延防止重点措置の実施に伴う自治体の時短営業要請を受け、2021年10月において時短営業等の対応を実施したことにより、当該期間中に発生した店舗の固定費（人件費、地代家賃等）118百万円を、「新型コロナウイルス感染症による損失」として特別損失に計上いたしました。

上記の結果、当第3四半期連結会計期間において、連結子会社の特別損失計上額は 176百万円であります。なお、当事業年度（4～12月）における連結子会社の特別損失計上額は 1,515百万円であります。

2. 当社の連結子会社の特別利益の発生及びその内容

当社の連結子会社は、当第3四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い雇用調整助成金等の特例措置の適用を受けており、「新型コロナウイルス感染症による損失」に計上した人件費に対応する助成金 7百万円を、「雇用調整助成金」として特別利益に計上いたしました。また、各自治体の時短営業要請に対する協力金 239百万円を「助成金収入」として特別利益に計上しております。

上記の結果、当第3四半期連結会計期間において、連結での特別利益計上額は 304百万円あります。なお、当事業年度（4～12月）における連結での特別利益計上額は 3,235百万円あります。

3. 当社連結業績に及ぼす影響

上記特別利益と特別損失につきましては、本日公表の「2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」並びに「通期業績予想に関するお知らせ」に反映しております。

以 上